

児童クラブだより

第103号

2021年12月22日



特集

子どもから子どもへ 受け継がれる技と遊び

今号の特集は室内遊びです。前号で取り上げた外遊び同様、児童クラブの様々な室内遊びは子どもたちの成長において、大切な時間です。

けん玉、こま、将棋、オセロ、ごっこ遊び等、室内での遊びも多種多様です。普段、子どもたちの遊んでいる様子を紹介しながら、遊びを通して育まれる子どもたちの成長についてお伝えしたいと思います。

また、「児童クラブの人気の遊びランキング!」も掲載しました。ご家庭でもぜひ参考にさせていただき、一緒に遊んでみてください。

室内遊び
の魅力

表紙：浜見児童クラブ

※掲載写真は、撮影のためにマスクを外していることがあります。

特集

子どもから子どもへ 受け継がれる技と遊び

室内遊び
の魅力



けん玉・こま



つばさ児童クラブ

技が受け継がれる～伝承遊び

児童クラブでは、けん玉、こま、めんこ等、様々な伝承遊びを取り入れています。全体事業として取り組むこともあれば、各児童クラブで行われる入所歓迎会、お楽しみ会、発表会等で行うこともあります。

特に、けん玉やこまについては、日々の練習の積み重ねと技の磨き合いが大切です。例えば、上級生が当たり前のように“もしかめ”を何百回、何千回と続けたり、今まで見たこともない難しい技を成功させたりすると、「どうしたらそんなことができるの?」「私もできるようになるかな?」と興味を持つようになります。そして、追い付け追い越せで夢中になって取り組み、子どもたちの中で、コツを教え合う姿も見られるようになります。

初めは慣れない子も、遊びや取り組みとして続けていくことで、子どもから子どもへ受け継がれていき、それが児童クラブの伝統にもなります。

ボード(カード)ゲーム

遊びを通して 広がる輪

室内遊びと聞いて思い浮かべるのは、将棋、オセロ、トランプ等の遊びではないでしょうか。これらの遊びには元々のルールがあります。子どもたちは、上級生や友だちから遊びを通して学び、自分が教わったものとして、また違う子へと伝えていきます。「いや、僕の中ではこうなんだ!」「本当はこっちのルールが正しいんだ!」と意見がぶつかり合うことがあります。

4～5月の頃は、互いに自分が正しいと思うことを主張し合い、納得できずに消化不良で終わってしまうことがありました。しかし、何ヶ月か一緒に生活すると、周りでの様子を見ていた友だちが、「このやり方だと思うけど、嫌なら違うルールでやってみたら?」と、それぞれの思いを尊重した仲介役をしてくれたりもします。それを聞いて、「順番でやってみてもいいよ」と、自分の主張だけではなく、相手の意見に耳を傾ける気持ちのゆとりが見られるようになります。

遊びを通して、勝敗のおもしろさだけでなく、子どもたちは理解し合う気持ちや受け入れる心を育てていきます。



ほしのご児童クラブ

ごっこ遊び

世界観の共有

自由遊びの中で人気がある“ごっこ遊び”。この遊びからも子どもたちならではの世界観が見え、想像力と創造性が広がっていきます。

レゴやシルバニアで遊んでいると、初めは一人で遊んでいたものがふとしたきっかけで、子どもたちの世界観が一緒になることがあります。「今日は、船を作るんだ」「それ使おうと思っていたから勝手に使わないで!」と、別々の遊びでも、「今から基地を作るから、ここにみんなが作ったものを置いてみない?」「それいいね!」「分かった! こっちに新しい部屋を作るね!」「私も入れて!」と、いつの間にかまとまっていくこともあります。

人形を使った遊びでも、学年や友だちで分かれていた遊びが、「これだけの人数がいるんだったら、家族旅行とかしてみない?」と、誰が何をするか役割が決まり、ごっこ遊びへと発展していきます。

児童クラブの生活を通して、何気なく遊んでいるようで、子どもたちにとっては、それぞれの個性や発想を共有でき、自信や信頼を感じる、とても大切な時間となっています。



麦の子児童クラブ

室内遊び ～無限に広がる遊びの世界と育ち合い

子どもたちだけではなく、私たち大人にも得意、不得意があります。室内遊びを通して、子どもたちは得意なことに自信を持ち、不得意なことを伝え合い、教え合いながら、互いの信頼関係を深め、自分の居場所を見出していきます。そして、遊ぶ仲間の輪が広がり、夢中になれるものに気づかせてくれる不思議な魅力があります。

児童クラブの日々の生活の中で繰り広げられる室内遊びをこれからも大切にして、子どもの“心と心の出会い”を支えていきたいと思えます。



みらぞう君が児童クラブにやってきました 13



紙すき・紙染め～がま口作り体験の巻

～ちびっこ児童クラブ(駒寄小学校区)～

ちびっこ児童クラブで“紙すき”をすると聞き、みらぞう君も見学をしました。ワクワクして行くと準備の真っ最中。水に浸けて柔らかくした牛乳パックのコーティング面を剥がし、パルプを取っていました。途中、1年生が上手く剥がせずに困っていると上級生が手伝っていました。

パルプ液を型に流し込む時に「あれ?何か入っているぞ?」と覗き込むと「自分で作った押し花を入れたの!」と子どもたちが教えてくれました。乾燥するまで時間がかかるので、この日はここで終了です。

数日後に完成したという連絡を受けて、再び遊びに行くと、今度は、紙染めした障子紙で“がま口作り”をしていました。

子どもたちに、紙染め体験をした時の気持ちを聞くと、「紙を広げる時にドキドキした」「色々な模様になって楽しい!」と答えてくれました。紙染めは、広げる時が一番の楽しみですね。

そして、がま口が完成!どれも自分だけの特別な作品。帰ったらお小遣い(へそくり)を入れてみようと思ったみらぞう君でした。

お買い物に行こう!



ハロウィンパーティーの巻

～小羊児童クラブ(羽鳥小学校区)～

ある日、小羊児童クラブから「ハロウィンパーティーを開催します。仮装をして来てね!」みらぞう君に招待状が届きました。

到着すると「ようこそ!一緒にハロウィンを楽しみましょう」と魔女やお化けに仮装した子どもたちが出迎えてくれました。部屋の中も、華やかにハロウィンの飾りがいっぱいでした。

いよいよパーティーが始まると、手作り衣装を身に着けた子どもたちが次々と登場。

「こうもりの羽をカッターで作るのが難しかったです」「ラップの芯を使って剣を作りました」と、こだわりポイントを紹介してくれました。また、自分たちで計画書や設計図を書いて準備を進めたことや作業が難しいところは上級生や指導員で協力して完成させたことを話してくれました。それぞれのエピソードを聞き、1ヶ月間みんなが頑張った準備したのを知り、みらぞう君は「きっと、できないところは、できる人が魔法(手伝い)をかけて仕上げたんだらうな」とあたたかい気持ちになりました。

トリックオアトリート!!



みらぞう君が「そろそろ帰らなくちゃ」と言うと「これどうぞ」と魔女からほうきのプレゼントです!みらぞう君は、そのほうきにまたがり「また来るね～」と飛んで帰りました。

みらぞう君ピンチ!



みらぞう君、次はどこ児童クラブに? お楽しみに♪



児童クラブで人気の遊びランキング

藤沢市みらい創造財団が運営する56カ所の児童クラブに聞いてみました

みんなあつまれ前号では「大切にしたい外遊び」、今号では「室内遊びの魅力」、児童クラブの遊びについて特集をしました。実際に、児童クラブではどのような遊びをしているのか?「子どもたちに人気がある遊びを室内遊び、外遊びそれぞれ5種類ずつ教えてください」という、アンケートを実施しましたので、結果を発表します。

人気の室内遊びベスト5!

1番人気 けん玉
37クラブ

伝統の室内遊びけん玉!

2番人気 レゴブロック
35クラブ

3番人気 シルバニアファミリー
17クラブ

4番人気 工作
14クラブ

5番人気 マンカラ
12クラブ

人気の外遊びベスト5!

1番人気 鬼ごっこ
43クラブ

やっぱり人気、鬼ごっこ!

2番人気 虫捕り・虫探し
28クラブ



3番人気 ドッジボール・ドッジビー
26クラブ

4番人気 一輪車
22クラブ

5番人気 サッカー
17クラブ

紹介したい遊び

こんな遊びがおすすめです

今回のアンケートでは、人気の遊びだけでなく「おすすめの遊び」を各児童クラブに聞いています。ランキングには入らなかったけれど、ちょっと気になる?!いくつかの遊びを紹介します。

パープレクサス

少しの揺れも許されない?とても集中力が必要な球体迷路。



うずまき鬼

逃げていたと思ったら鬼に向かっていることも?渦巻きの中を駆けまわると不思議でおもしろい鬼ごっこ!



冒険ごっこ

ろ過装置作り・細竹のいかだ作り・きりもみ式火起こし。いろいろなことに挑戦!



永久に遊べるパズル

答えは数百通り。まさに永久に遊べるパズル。



レシピ!

必要な食材を集めるのが楽しい!デザインも魅力的なカードゲーム。



ウボンゴ

スピード勝負のパズルゲーム!

第2回 児童クラブ運営委員長会議

11月27日(土)藤沢市労働会館ホールにて、児童クラブ運営委員長会議が開催されました。令和3年度上半期事業及び研修報告や今後の予定について、情報交換が行われました。



公益財団法人 藤沢市みらい創造財団

〒251-0054 藤沢市朝日町10-8 藤沢青少年会館内 放課後児童育成課
[TEL] 0466-21-6709 [FAX] 0466-28-0009
[URL] https://www.f-mirai.jp [E-mail] jidouclub@f-mirai.jp

